令和６年度　第４回平田地域協議会会議録（要約）

日　　時　　令和７年１月１６日（木）午後１時３０分～午後３時２０分

場　　所　　ひらた生涯学習センター　大研修室

出席委員　　９名

１号委員	長堀　恵理	小野寺孝延	佐藤　恭子	今井さち子
	丸山　清	枝　春男		
２号委員	石黒　由香	須田　祐司	久松　由華	

欠席委員　　６名

１号委員	田中井広志	佐藤　芳紀	前田　惠次	佐藤　善仁
	加藤佐和子			
２号委員	佐藤　正一			

酒田市出席者	平田総合支所長	阿部　　司
	平田総合支所長補佐兼地域振興係長	池田　　徹
	平田総合支所地域振興主査	阿部　光正

傍 聴 者　　なし

議事日程
１．開　会
２．あいさつ
３．会議録署名委員の選任
４．協議
（１）市長報告会　市長報告内容
①令和６年度の活動について
②地域振興にについて
（２）その他
全委員より一言
５．その他
６．閉　会

【協議会の概要】
令和６年度の最終回として、これまで話し合われてきた内容の最終確認を行うこととした。
市長報告会にて報告する内容については、今後修正等の必要があれば適宜行っていくこととした。

【会議録（要約）】

１．開会

▶事務局より開会と欠席委員６名の報告

２．あいさつ

▶石黒由香会長あいさつ

▶阿部支所長あいさつ

３．会議録署名委員の選任

▶会議録署名委員はこれまでどおり名簿の順番に指名することとし、丸山清委員を指名した。

４．協議

（１）市長報告会　市長報告内容

①令和６年度の活動について

▶資料に基づき池田支所長補佐が説明

②地域振興について

▶資料に基づき池田支所長補佐が説明

【４（1）に対しての意見・質問】

○石黒由香会長

ひらた生涯学習センター（以下「学習センター」）という。）は災害時の避難場所となるが、学習センターが無い場合を想像した時、この地域はどうなるのかとイメージしてみると、過疎化がさらに進行するのではないか。今だからこそ意見を取りまとめ、市長へ訴えたいと思う。皆さんの意見を伺う。

○須田祐司委員

私は、里山の会の理事をさせてもらっているが、接遇と書いてあるが、施設利用者に対する接遇は市の社会教育課に言われた通りの事をやっている。私たちが自主的に行う事はできない。それで接遇が悪いと言われても、接遇については、社会教育課に言っていただきたい。社会教育課からは何の説明もない。

現在、学習センターの体育館の電灯がひとつ故障しているため、体育館が使用できない。私たちは使用させたいと思っている。社会教育課が使用させないのは、安全を考えての事だとは思うが、私たちが使用させないような感じになっている事について憤りを感じる。

もうひとつは、学習センターには避難所機能があるが、将来的には田沢コミセンと東陽コミセンと山谷のコミセンを集約できる場所にしてほしいと考えている。個人的には、旧田沢小学校をコミュニティセンターにする事は反対である。コミュニティセンターとして利用するには、あまりにも大きすぎる。

○石黒由香会長

接遇態度については、書き方を加えるなどしてニュアンスを変えていきたい。

○須田祐司委員

学習センターの建物自体も雨漏り等がしているため、将来的に改築も必要となる。各コミュニティセンターを改築するより一か所にまとめて改築するという案も必要だと考える。

先日、後藤仁議員の意見を傍聴するため、酒田市議会へ傍聴に行ってきた。学習センターをどうするかという質問があったが、市は２年間住民の意見を聞いて判断すると答弁があった。

○丸山清副会長

ひとつにまとめるという発想が必要である。賛成です。これからというより今やっても良い。インパクトのある内容だ。

災害ボランティアの方たちは、宿泊機能がある学習センターに宿泊した。中山間地の田沢、東陽、山谷の中心地として残していくのであれば、中山間地域のタウンセンター的な施設として残

していければいいのかなと感じた。
　私は、来月学習センターで南平田小学校と授業で雪遊びをする。今後も小中学校とタイアップして進めていきたいと考えている。
○久松由華委員
　ここは学習センターなので、課外授業としてキャンプや林間学校などを行い、キャンプファイヤーもできる。いろんな事をやってきたのに無くなってしまうのは残念である。地域の人も利用して活性化をすすめていく事を市長へ伝えてほしい。
○枝　春男委員
　資料には非常にいい事が書かれているが、運営するのは誰なのかということ。それが一番問題である。そこまできちんと決めて市長に言わないと、「いいですね」という事で終わってしまう。
　田沢地区と東陽地区と郡鏡・山谷地区のコミュニティ振興会は３つあるが、ひとつでもふたつでも一緒に共同でできるような事を考えてみてはどうか。
○石黒由香会長
　実際に実行する体制不足が一番課題である。企画して利用すればできるという事は、何年も前から言っている事である。実際それができなかったために今の状態である。
○枝　春男委員
　やるからには住民が楽しい事でないと駄目である。
○須田祐司委員
　私は社会教育から離れたいという感覚がある。社会教育の立場では、酒田市全部の社会教育施設が一律だという考えである。
○枝　春男委員
　施設の利用時に目的と実施内容を話せば、駄目だとは言わないと思う。たとえ社会教育の規則があろうとも、その規則ばかりではないはずである。
○須田祐司委員
　私は元の平田コミュニティセンターのような施設の方が利用しやすかったという感覚がある。あの頃は施設長も市職員が施設に在中していたが、学習センターは施設にトップが在中していない。
○枝　春男委員
　言っていることは理解できるが、決まり事で制限してしまうと利用者が誰もいなくなってしまう。その辺は折衝の仕方だと思う。
○須田祐司委員
　駄目だと言ってくるのは市である。
○枝　春男委員
　市がいきなり駄目だとは言ってこないはず。
○須田祐司委員
　それがある。
○石黒由香会長
　地域振興について、地域に投げかけられている訳だから最初からあれも駄目、これも駄目とはならないと思う。
○須田祐司委員
　現在も交流となると飲酒する場合があるが、学習センターでは飲酒はできない。
○枝　春男委員
　東陽コミ振の会議室では飲酒できる。
○須田祐司委員
　東陽コミセンの会議室だから飲酒ができるが、学習センターの他の場所は一切飲酒できない。外も敷地内は飲酒ができない。社会教育の取り決めがあるから飲酒は許可できないと市から言われている。
○石黒由香会長
　学習センターの飲酒可能なスペースを少し緩和してほしいというのが、ひとつである。

○枝　春男委員
　昔ですが、社会教育の課長から飲酒禁止の事は一切言っていないと言われた。
○小野寺孝延委員
　話合いばかりで何もやっていない。実際、課題もあるが、やってみて課題がでると思う。課題は何かと言われても、やってみないと課題はわからないはずである。
○須田祐司委員
　さきほど枝さんが、課長は飲酒禁止とは言っていないということだが、飲酒禁止ではないという書面がない。職員が変わると書面がないので、また最初からやり直しになってしまう。
○枝　春男委員
　学習センターは、市で唯一の宿泊施設である。これは非常に大事にしていかなければいけないと考える。
○須田祐司委員
　施設が残っていて老朽化すれば、改築という事もある。無くなってしまえば、改築もない。
○枝　春男委員
　利用者を増やすしかない。
○須田祐司委員
　学習センターは委託管理になっている。来館者が使いやすい施設にしていくことは、現状では無理だと思う。
○小野寺孝延委員
　来館者が使いやすい施設にしていくことができない状況のなかで、意見を出してと言われても私は意見を出すことはできない。
○枝　春男委員
　学習センターの規則は旧平田町時代の規則ではなく、酒田市の規則になっているのか。
○須田祐司委員
　酒田市の規則である。教育施設であるため、少しお堅い規則である。
○阿部支所長
　今回こういう意見としてまとめようとなった話のきっかけは、冒頭会長がおっしゃった通りで、学習センターは、いずれ閉館してしまう。何かをしようとなった時には、もうどこで飲酒する以前の話で、もう学習センターは使えなくなるという事である。地域に危機感があるのではないかということで、今回改めて、課題を整理したというふうに事務局はとらえている。
　平田総合支所としては、学習センターを何とか地域振興で使い、地域を盛り上げて施設の利用者を増やしていきたいという思いで、春からいろいろ取り組んできた。
　利用者目線で見ると、いろいろな課題が見えてくる。施設があまり知られていないという課題解決のため、小中学校や高校へ担当者がチラシを持って学校まわりをした。
　先ほど提案のあった地域の防災拠点としての位置付けは非常にいい視点であり、ここも後程、会長、副会長と相談させていただいて今回これに盛り込むかどうかも検討させていただければと考えている。
　この地域協議会で話し合ってきた、いろいろなアイディアを具現化するために、課題を整理して２つの要望として整理させていただいているので、こちらの方にぜひ期待をしつつ、まずは１歩でも半歩でも来年度以降に向けて進んでいければと思っております。
○石黒由香会長
　他にありますか。こういうことがしたいという、とどめの矢が無くて、例えば学習センターで飲食できたらどういうことがしたいか、あれば参考までに市長にお伝えする。
○小野寺孝延委員
　里の幸大会。
○石黒由香会長
　水辺の楽校に魚はいますか。
○丸山清副会長
　鮎がいる。

○阿部主査
　しかし、７月の豪雨の影響で川が大分埋まってしまった。
○須田祐司委員
　中野俣の水辺の楽校に行かなくても、同じような施設が学習センターの隣にある。
○石黒由香会長
　胎蔵山に山菜はある。
○丸山清副会長
　去年話があった軽トラ市と一緒に行えばよいのではないか。魚を塩焼きしながら楽しいと思う。近隣の人たちは来ると思う。川に魚を 100 匹も泳がせ、捕まえさせるようなものもいいのではないか。
○須田祐司委員
　保育園の移動できるプールをみんなで持ってくることは可能だと思う。
○丸山清副会長
　農協の駐車場に特設会場を作ればよい。
○石黒由香会長
　たった２年間しかないので、今意見のあった里の幸まつりなども具体案を出さないと、市長に伝わらない。
○須田祐司委員
　今現在、７月の大雨の影響で観光施設の十二滝にも田沢ダムにも行けない。行けない所ばかりになっている。そこの予算をここでもらって、何かをすればよい。
○石黒由香会長
　個人で企画して、実施することは難しい話である。やろうと思えば、酒田市は公益活動補助金というものがあったはずである。手間はかかるが３０万円位いただける。縁あってここに集まってくるメンバーで何かできればと思う。
○丸山清副会長
　やるという人がやるしかないのだけれど。お手伝いをお願いして、協力してもらえればいいのだが。行政が協力しますと明文化してもらえれば心強い。
○長堀恵理委員
　株式会社チャンピオンの従業員が趣味で苗を作っていて、田沢でその苗を販売する事業をやりたいという話が出ている。そこで止まっているが面白い話だと思っている。
　私は田沢コミ振で野菜を売っているので、コミ振で花の種を買ってきて、花の苗を植えて、野菜と一緒に来年の春に売ろうかと考えている。
○小野寺孝延委員
　自分はひとりだから、あれもこれもとなると面倒である。誰かと一緒だったら、ここまではできるかなというものはある。苗を育てることにはすごい興味がある。
○石黒由香会長
　危機感はもちつつ、行動を伴った何かを起こしていかないと駄目かなという感じがしました。文章では立派にまとめていますが、実際に行動するのと、動かないでこれだけというのでは伝わり方が全然違うと思う。私も含めて一度話し合うということでいいですか。
○阿部支所長
　今後、市長報告会に提出する内容につきましては、ある程度、事務局と会長、副会長と協議させていただきながら、最終的にまた皆さん方に最終案をお示しできればというふうに考えたいと思います。いかがでしょうか。
○委員一同
　はい。
○阿部支所長
　ありがとうございます。よろしくお願いします。
○石黒由香会長
　それでは４の協議その他に進みたいと思います。全委員より一言ということです。

【４．（２）その他　全委員より一言】

○長堀恵理委員

二年間お世話になりました。実はだいぶ前に委員になったことがありました。その時は、正直面白くなかったという思いがありました。仕事の関係で再度お世話になることになりました。何か理由はわからないが、今回はすごく楽して、次の会議はいつだろうと会議を待っている自分がいた。話の内容が難しく、これは私には無理だという感じで出席していた時もありましたが、近い将来、何かが変わるという変な自信があって、すごく楽しい協議会だと思って２年間過ごしました。

来年度は、わからないですが、お世話になることができたらと思っている。

○小野寺孝延委員

皆さんと交流ができて本当にうれしく思っています。自分は今年度で役員改選がある。引き続きとなれば、この会を通して、また皆さんといろんなお話をさせていただけたらありがたいと思います。また機会があれば、よろしくお願いします。

○佐藤恭子委員

私は砂越に住んでいるが、学習センターへ来たのは初めてです。本当に大事な施設を残していければいいと思う。そのためにはどのように維持していけばいいのか。具体的な意見もないが、やはり住んでいる人がここに大事なものがあるという意識を無くさないこと。毎日の日々の中で大切にしていければ、少しは維持できると思っております。ありがとうございました。

○今井さち子委員

最近感じている事は予算がないということが大前提で、いろんな事の制約を受けているということを感じている。私は老人クラブに加入しているが、以前は老人クラブで行事があると、酒田市のバスで送迎してくれていたが、そういう送迎もなくなりました。民生委員の研修会をする際にも、研修会の後に反省会がある時にお酒を飲むとバスに乗れないとか、いろいろな制約があります。

でも、重要な施設は何とか残していただける方向に持っていっていただきたいと感じております。

○枝　春男委員

私は芸術文化協会平田支部の代表で来ております。一応２期、４年間勤め上げましたので今回で終了だと思っております。

地域協議会は本当に自分のためにもなったし、皆さんと知り合えたし、今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○須田祐司委員

私も地域協議会委員を何期やったか忘れたが、当初、地域協議会は何のためにあるのかわからなかった。

最近、市議会へ傍聴に行き、後藤仁議員の答弁で総務部長が、何度も地域協議会で決まりました。地域協議会でこのようになりましたと答弁していた。議会の答弁で何度も出てくるので、それなりの力があるのだと私は感じた。だから、皆さんも議会を傍聴していただきたいと私は思いました。

○久松由華委員

この協議会に参加して、自分の地域なのに知らない事ばかりです。自治会にも出席しているが、全然知らないところで、知らない事が起こっていて、この会に来ると反省させられる。

佐藤委員や今井委員の話を聞いて、初めてデマンドタクシーについて知ったことがあり、とても勉強になりました。これから自分たちが地域協議会で話し、自分たちの子供たちが生活していくうえで、暮らしやすく楽しく生活ができるような地域づくりができるきっかけや、楽しく生活できるような場所に携われるようになれればと思いました。

○丸山清副会長

目ん玉スポーツクラブから来ております。ここ２年ぐらいで中学校の部活の地域移行が進められており、６つの部活動を目ん玉クラブで受けて、土日だけですが地域に移行している。

学校の方たちとの話のやりとりや、この場を借りて行政の方たちとのやりとりで私も勉強をさせていただき、会長と４年間やってきました。なかなか具体的に形となるものができない歯がゆさはある。

今まさに、学習センターの活用ということで、我々が住んでいる地元で促進できるような方法や実際イベントを行うようなことをやってみたいと思っています。

○石黒由香会長

今年度のまとめ、学習センターについてですが、私は田沢地区でいて、この施設に入ったことが無いと言っていた平場の飛鳥、砂越の方たちも真剣になって議論に参加していただいたのは本当にうれしく思いました。

もう１０年以上前からこの学習センターや調理室の改善は、毎年何らかの形で議題に挙がる施設でした。しかし、いよいよというところ、今年度で半端になってしまう委員の方もいらっしゃるかもしれませんが、このままもう１期、私はいるかわかりませんがこの学習センターについては、議題として持っていっていただきたいと思います。

皆さんの力を借りて、この平田山場を活性化していけたらと思います。２年間ありがとうございました。

５．その他

【その他に対する意見・質問】

○長堀恵理委員

福祉バスの件でお話させていただきます。田沢コミ振で親子バス旅行事業を企画しました。福祉バスを利用しようということで、申し込みを支所に協力してもらい、申し込みをしましたが、申し込み後に、これは親子レクだから、貸すことはできないという話になった。

結果的に借りることはできたが、利用するための会則や規則が厳しかった。周りに聞くと老人クラブや高齢者の会合などには頻繁に使われているようである。今後もお借りしたいので、福祉バスの利用実績について団体名や目的、回数など細かく知りたい。事務局にお願いしたいと思います。

○池田支所長補佐

わかりました。担当課に確認します。

○今井さち子委員

今の質問に関連ですが、バスの台数が減ったのでしょうか。福祉バスとか、支所にあったバスが使えないとか。

○阿部主査

昔、支所にあったマイクロバスは保育園の送迎の関係もあり、２台ありましたが、現在は１台しかありません。福祉バスは廃止しております。

○阿部支所長

ただいまの福祉バスの台数について、補足させていただきます。福祉バスは、酒田市が社会福祉協議会に管理運行委託している。長堀さんが最初に連絡したのは社会福祉協議会の平田支部だと思います。平田支所でもいろいろとご相談を受けて、貸し出しの対応について、もう少し丁寧にできないかというお願いを社会福祉協議会にしております。社会福祉協議会も少し説明が足りなかったという点も含めて、多分今回は許可するということだったと思う。

申し込みの資料を見ると、いろいろ禁止事項が書いてあり、保護者が同伴の場合に、運行できないということについてはおそらく、支所の担当が電話で社会福祉協議会とやりとりしているのを聞いたところ、親が送迎できるのであれば、バスを借りる必要はないのではないか、という話をされていたようでした。

それでは、半分の親だけ一緒にいくことができるのであれば、半分の子供たちだけ親が送迎して、残りの子供たちはバスで送迎していいのかとか、いろんな言い分もあります。

そういうこともありますので、基本的には申し込みの際の説明をきちんとしていただいて、ルールをはっきりしていただきたいという事が一番だと思います。

バスについては、先だって社会福祉協議会から平田総合支所にバスの有無について問い合わせがきていました。やはり故障やトラブルが発生しているようで、台数については充足していないという話をされていました。具体的な台数等については、後程お調べしたいと思います。

○池田支所長補佐

▸車賃と委員報酬支払いの事務連絡

６．閉　会

▸丸山清副会長閉会